

山梨県 県土整備部

「建設キャリアアップシステム(CCUS)活用 モデル工事」要領(試行) 一簡易マニュアル

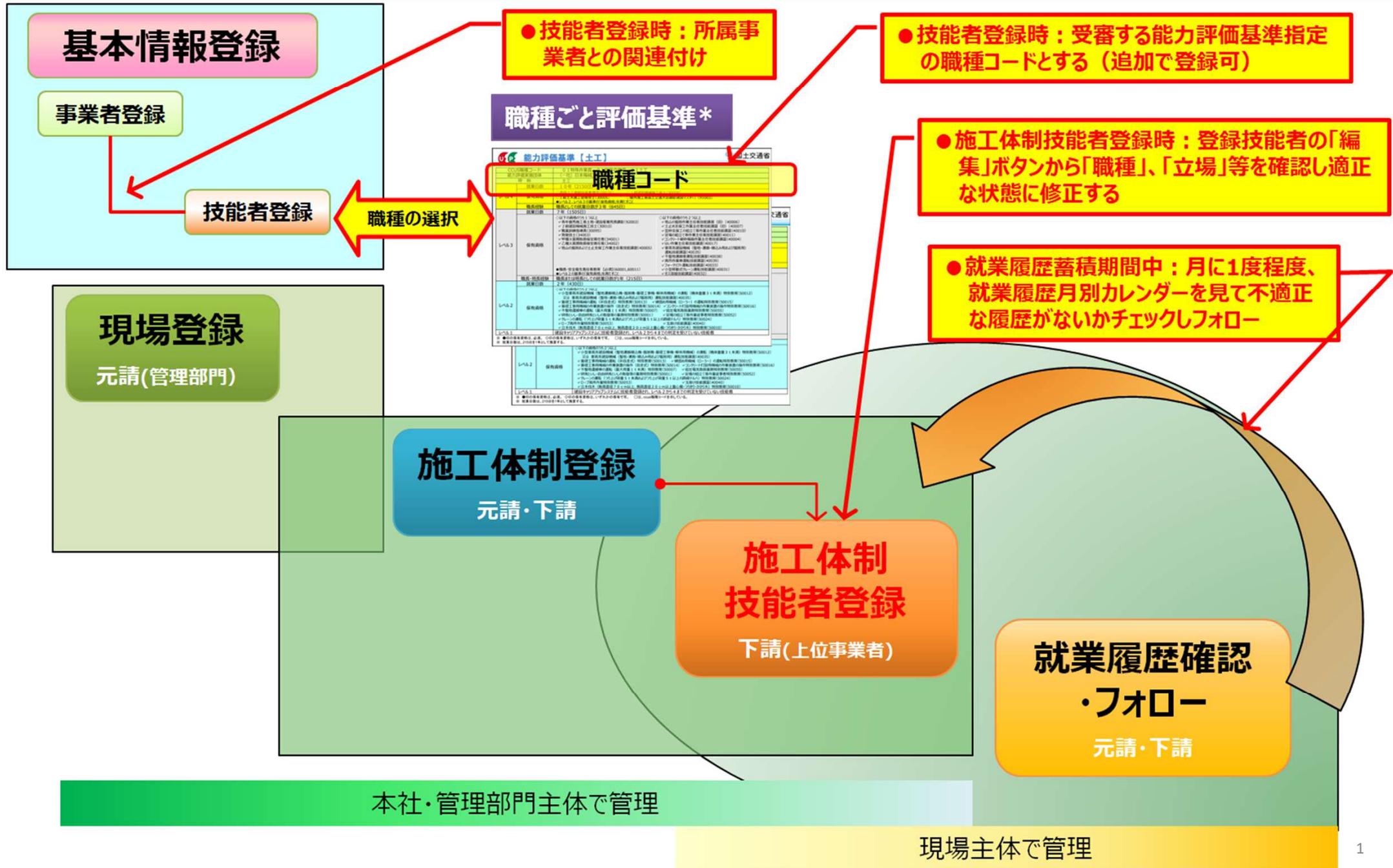
令和6年7月1日

県土整備部 技術管理課

リンク先

- ☞ CCUS全般:(一般財団法人建設業振興基金HP) <https://www.ccus.jp/>
- ☞ システムマニュアル:(現場運用マニュアル) https://www.ccus.jp/p/site_manual
- ☞ 建設キャリアアップシステム等普及促進コースの概要(人材確保等支援助成金 厚労省):
https://www.mlit.go.jp/tochi_fudousan_kensetsugyo/const/content/ccus_renekei_jyoseikin.pdf
- ☞ 「建設キャリアアップシステム(CCUS)活用モデル工事」要領(試行):
<https://www.pref.yamanashi.jp/gijutsukanri/ccus.html>





建設キャリアアップシステム(CCUS)活用 モデル工事の概要

□ 対象工事 [要領第3条]

- ・令和6年7月1日以降に公告する県土整備部発注工事で以下に該当するもの
 - 発注者が指定する工事
 - 上記以外で、CCUSの活用について受注者より申し出があり、工事着手前までに協議が整った工事（ただし、第8条は適用除外）

□ 実施内容 [要領第4条]

実施項目	基準
①施工体制技能者登録	施工体制登録技能者率60%以上。 (全計測日の平均値)
②就業履歴情報登録	カードリーダー等を設置し、就業履歴情報の蓄積環境をカードリーダー設置(概ね工事着手日)から工事完成までの期間(以下「全工事期間」という。)維持したことを確認。

□ CCUS活用に係る費用 [要領第8条] ※詳細はp8参照

- ・カードリーダー等の購入費用(1現場2台まで、計上費用の上限あり)
- ・現場利用料(カードタッチ費用)について、実績に応じ積上げ計上

□ 工事成績評定 [要領第6条]

- ・実施内容の基準を達成した場合に、成績評定項目「5.創意工夫」において1点加点(成績評定は、得点割合0.4を乗じた点数となる)

建設キャリアアップシステム（CCUS）活用 モデル工事実施内容の確認方法（1）

□ 実施内容の確認 [要領第5条]

① 施工体制技能者登録

- ・技能者とは、現場に従事する技能者（CCUS未登録者を含む全技能者）
- ・施工体制登録技能者とは、CCUS施工体制技能者登録が完了している者
- ・施工体制登録技能者率（施工体制登録技能者の数／技能者の数）
- ・施工体制登録技能者率は、各計測日の率の平均値により確認

■ 計測日の設定

（受発注者協議により工事の進捗状況に応じて設定）

- ・初回は、工事着手日から概ね工期中間時を目途
- ・以降、概ね3ヶ月に1回の頻度で設定
- ・初回から3ヶ月未満で工事が完成する場合は、工事完了前に1回設定

（各計測日の）施工体制登録技能者率

施工体制登録技能者の数

=

技能者の数

× 100%

（例）計測日が2回の場合

施工体制登録技能者率の達成基準

=

A%

+

B%

≧

60%

2回

技能者の数の確認 作業員名簿(イメージ)



$$\text{施工体制登録技能者率} = \frac{\text{施工体制登録技能者の数}}{\text{技能者の数}} \times 100\%$$

作業員名簿

事業所の名称 虎ノ門1街区新築工事

(2024年 5月 14日 作成)

所長名 建設建城 殿

本書面に記載した内容は、作業員名簿として、安全衛生管理や労働災害発生時の緊急連絡・対応のために元請負業者に提示することについて、記載者本人は同意しています。

計測日に作業した技能者を着色
(例)3名

番号	フリガナ		職種	所属事業会社と異なる事業会社の元で就業した場合 ※	雇入年月日		現住所	(TEL)	健康診断日	血液型	特殊健康診断日	健康保険		建設労務協会 共済制度	技能レベル	教育・資格・免許			入籍年月日
	氏名	技能者ID			経年数	年齢						家族連絡先	(TEL)			血液	年金保険	雇用保険	
	いちえいいち	31000404233221	型わく工・型わく工		2022年05月14日	2000年4月3日	1050001 東京都 港区虎ノ門2-1-20	(050-0000-0000)	2022年05月19日		年月日	加入あり		○	1(白)				2022年12月06日
	一次突一				年	23歳	笠松 幸男	(050-0000-0000)	~		加入あり		○	該当なし					
	いちえいじ	97519125545521	型わく工・型わく工		2022年05月13日	2000年5月4日	1050001 東京都 港区虎ノ門2-1-19	(050-0000-0000)	年月日		年月日	加入あり		○	4(金)		登録任接基幹技能者		2022年12月06日
	一次突二				年	23歳	高尾 和成	(050-0000-0000)	~		加入あり		○	該当なし					年月日
	にじはじぬ		鉄筋工・鉄筋仮設工		2022年05月13日	2000年6月11日	1050001 東京都 港区虎ノ門2-1-18	(050-0000-0000)	年月日		年月日	加入あり		○					2022年12月06日
	二次一				年		二次一男	(050-0000-0000)	~		加入あり		○	該当なし					年月日
	にじじろろ		鉄筋工・鉄筋仮設工		2022年05月13日	2000年6月11日	1050001 東京都 港区虎ノ門2-1-18	(050-0000-0000)	年月日		年月日	加入あり		○					2022年12月06日
	二次二却				年		二次一男	(050-0000-0000)	~		加入あり		○	該当なし					年月日
					年月日	年月日	()	()	年月日		年月日								年月日
					年月日	年月日	()	()	年月日		年月日								年月日
					年月日	年月日	()	()	年月日		年月日								年月日
					年月日	年月日	()	()	年月日		年月日								年月日

(参考)

- CCUSで作業員名簿を出力する場合でCCUS未登録者がいる場合は、出力したエクセル上で追記すること。
- 計測日に作業した技能者については、着色等により表示する。

帳票出力後、手入力により追記

※:CCUS未登録者

(注)1. ※印欄には次の記号等を入れる。(表示されない情報があります。)
 現 ... 現場代理人 主 ... 作業主任者((注)2.) 女 ... 女性作業員 未 ... 19歳未満の作業員
 技 ... 主任技術者 職 ... 職長 能 ... 能力向上教育 再 ... 危険有害業務・再発防止教育
 安 ... 安全衛生責任者 基 ... 基幹技能者

(注)2. 作業主任者は作業を直接指揮する義務を負うので、同時に施工されている他の現場や、同一現場においても他の作業個所との作業主任者を兼務することは、法的に認められていないので、複数の選任としない。

(注)3. 経年数は現在担当している仕事の経年数を記入する。
 (注)4. 各社別に作成するのが原則であるが、リース機械等の運転者は一律でもよい。
 (注)5. 資格・免許等の写しを添付すること。
 (注)6. 社会保険加入状況確認については、個人情報保護の観点から、被保険者番号等は本人の同意を得たうえで記載する。

(記入要領)
 1. 健康保険欄は、左欄に健康保険の名称(健康保険組合、協会けんぽ、建設国保、国民健康保険)、右欄に健康保険被保険者証の番号の下4けた(番号が4桁以下の場合は、当該番号)を記載。上記の保険に加入しておらず、後期高齢者である等により、国民健康保険の適用除外である場合には、左欄に「適用除外」と記載。
 2. 年金保険欄は、左欄に年金保険の名称(厚生年金、国民年金等)を記載。各年金の受給者である場合は、左欄に「受給者」と記載。
 3. 雇用保険欄は、右欄に被保険者番号の下4けたを記載。(日雇労働被保険者の場合には左欄に「日雇保険」と記載) 事業主である等により雇用保険の適用除外である場合には左欄に「適用除外」と記載。

施工体制登録技能者の数 施工体制登録技能者一覧帳票(イメージ)



帳票は、CCUSシステムより「施工体制登録技能者一覧」を出力後、計測日に作業した技能者を着色等により表示。

$$\text{施工体制登録技能者率} = \frac{\text{施工体制登録技能者の数}}{\text{技能者の数}} \times 100\%$$

帳票No.	1-4
帳票名	施工体制登録技能者一覧
対象現場	現場ID 88384949931171
	現場名 虎ノ門1街区新築工事
対象事業者	事業者ID 39033700088022
	事業者名 1次下請A
対象時点	2023/09/07 14:45:22
出力日時	2024/05/14 16:31:31
出力者ID	84146935642622
出力者氏名	建設建設
出力者立場	事業者責任者

帳票の出力手順等については、現場運用マニュアル第8章(p15)を参照してください。

技能者の所属事業者と異なる場合	技能者						就業内容				雇用年月日	生年月日	年齢	現住所			
	技能者ID	技能者名	フリガナ	技能レベル	在留資格	在留期間	職種	立場	作業内容	有害物質の取り扱い、有害業務への従事有無				(都道府県)	(都道府県以降)	TEL	
-	31000404235221	一次英一	イチジエイイチ	4(金)	-	-	型わく工・型わく工	職長・安全衛生責任者	-	-	無	2022/06/03	2000/04/03	24歳	東京都	港区虎ノ門2-1-13	050-2684-5954
-	97519125545621	一次英二	イチジエイジ	1(白)	-	-	型わく工・型わく工	-	-	-	無	2022/06/06	2000/05/04	24歳	東京都	港区虎ノ門2-1-14	050-2684-5953

緊急連絡先			最近の健康診断		血液型	建設業退職金共済制度	中小企業退職金共済制度	技能者の保険加入状況					作業内容等に必要な保有資格					
(都道府県)	(都道府県以降)	TEL	一般健康診断	特殊健康診断				加入状況	加入状況	健康保険		年金保険		雇用保険	登録基幹技能者	技能士	免許・資格	技能講習
			受診日	種類・受診日			加入	加入	加入	加入	加入							
現住所と同じ	現住所と同じ	050-5468-7962	-	-	O	有	有	加入	-	加入	-	加入	-	-	-	-	-	-
現住所と同じ	現住所と同じ	050-5468-7963	-	-	AB	有	有	加入	-	加入	-	加入	-	-	-	-	-	-

計測日に作業した技能者を着色(例)2名

$$\text{施工体制登録技能者率} = \frac{\text{施工体制登録技能者 } 2\text{名}}{\text{技能者(作業員名簿) } 3\text{名}} \times 100\% = 67\%$$

(少数第1位を四捨五入)

■ 要領第5条第3項の「根拠資料」について

- 受注者は、確認資料として提出する作業員名簿、施工体制登録技能者一覧帳票等のほか、計測日に作業した技能者の根拠として、KY実施活動表等を添付し、監督員に提出すること。

建設キャリアアップシステム(CCUS)活用モデル 工事実施内容の確認方法(2)

□ 実施内容の確認[要領第5条]

② 就業履歴情報登録

- ・就業履歴一覧(月別カレンダー)により確認 (CCUSシステムより出力)
- ・確認の時期及び確認内容

<受注者>

時 期:毎月

内 容:登録内容の確認を行い、CCUSの適正な利用促進を図る

- ※ 受注者は、就業履歴情報登録の結果を基に、下請け企業等への適正利用とCCUSシステムの普及、促進を図る。

<監督員>

時 期:施工体制技能者登録の計測実施日、工事完成後

内 容:就業履歴情報の蓄積環境を全工事期間維持したことを確認

- ※ 監督員は、帳票内容を確認し、必要な情報が記載されているか、チェックを行い、改善が必要な場合は、受注者を指導する。
(このチェックは、モデル工事の達成基準に含まない。)

就業履歴一覧(月別カレンダー)帳票(イメージ)



帳票No.	2-4
帳票名	就業履歴一覧(月別カレンダー)
対象期間	2024/05
出力日時	2024/05/14 16:27:22
出力者の氏名	建設棟
出力者のID	84146935642622
出力者区分	事業者責任者

※1 就業履歴数と就業日数について

・就業履歴数とは、日数ではなく就業した数を集計した値とする。

(同)

・就業

(同)

※2

IC

直接

建造共

NG
所属事業者ID、
事業者名が表示
されていない

帳票の出力手順等については、現場運用マニュアル第8章 (p21: ■「510_閲覧」→「60_自社に関する現場・就業履歴」から帳票出力)を参照してください。

所属事業者							技能者							元請事業者		現場		
事業者ID	事業者名	法人・個人区分	技能者所属区分	中小企業退職金共済制度		技能者ID	技能者名	技能者名フリガナ	技能レベル	在留資格	在留期間	中小企業退職金共済制度		事業者ID	事業者名	現場ID	現場名	工事区分
				加入状況	加入状況							加入状況	加入状況					
3903370008802	1次下請A	法人	-	有	有	31000404235221	一次 英一	イチジエイイチ	4(金)	-	-	有	有	84146935642622	元請建設	88384949931171	虎ノ門1街区新築工事	建築・住宅工事
3903370008802	1次下請A	法人	-	有	有	97519125545621	一次 英二	イチジエイジ	1(白)	-	-	有	有	84146935642622	元請建設	88384949931171	虎ノ門1街区新築工事	建築・住宅工事
-	-	-	○	無	無	20899032885621	未田 一	イマダ ハジメ	1(白)	-	-	無	無	84146935642622	元請建設	88384949931171	虎ノ門1街区新築工事	建築・住宅工事
13424500961122	2次下請A	法人	-	有	有	22167976694521	二次 愛	フタツギ アイ	1(白)	-	-	無	無	84146935642622	元請建設	88384949931171	虎ノ門1街区新築工事	建築・住宅工事
40534926376222	2次下請B	法人	-	有	有	84458124088221	二次 米	フタツギ ベイ	4(金)	-	-	有	有	84146935642622	元請建設	88384949931171	虎ノ門1街区新築工事	建築・住宅工事

✓ 確認内容のポイント

- 【受注者】
毎月以下について確認
- の箇所が正しく表示されているか確認
 - CCUSの適切な利用(カードタッチの忘れ等)について確認と技能者の指導

【監督員】
就業履歴一覧(月別カレンダー)帳票が、提出日までの期間継続して整っていることを確認

※監督員は、必要な情報が記載されているかチェックを行い、改善が必要な場合は、受注者を指導する。

工事内容	有害物の取り扱いの有無	就業履歴																			
		就業履歴数※1			2024/05の登録※2																
		計上・非計上	現場登録済	現場未登録	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
-	石綿	計上	4	-	-	-	-	-	-	-	IC	IC	IC	-	-	IC	-	-	-	-	
-	石綿	非計上	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	石綿	計上	4	-	-	-	-	-	-	-	IC	IC	IC	-	-	IC	-	-	-	-	
-	石綿	非計上	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	石綿	計上	4	-	-	-	-	-	-	-	IC	IC	IC	-	-	IC	-	-	-	-	
-	石綿	非計上	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	石綿	計上	4	-	-	-	-	-	-	-	IC	IC	IC	-	-	IC	-	-	-	-	
-	石綿	非計上	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
集計		計上	20	0	0	0	0	0	0	0	5	5	5	0	0	5	0	0	0	0	

集計	計上	非計上	現場未登録
現場数	1	0	0
就業履歴数※1	20	0	0
就業日数※1	20	0	0

就業履歴													就業内容				
18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	職種	立場	作業内容	有害物質の取り扱い、有害業務への従事有無
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	型わく工・型わく工	職長・安全衛生責任者	-	なし
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	型わく工・型わく工	-	-	なし
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	なし
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	型わく工・型枠解体工	-	-	なし
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	鉄筋工・鉄筋圧接工	-	-	なし
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				

NG
職種が表示されていない

建設キャリアアップシステム (CCUS) 活用モデル 工事費用の計上について

□ カードリーダー等費用負担 [要領第8条]

○ カードリーダー等購入費用

入構管理機器のOS	計上費用の上限	台数
Windows	10,000円/台(税抜)	当該工事現場に設置する数(1 工事あたり2台を上限)
IOS	30,000円/台(税抜)	

- ・現場の使用実績を確認の上、領収書に基づき費用を計上
- ・カードリーダーの他、顔認証カメラや顔認証型のリーダーも対象

○ 現場利用料の費用

- ・カードタッチ1回あたり9円(税抜)で算出
- ・CCUS就業履歴月別カレンダーで蓄積した就業履歴数による

※ どちらも、共通仮設費に積上げ計上し、現場管理費率、一般管理費率の対象外として、設計変更により計上する。



建設キャリアアップシステム (CCUS) 活用モデル 工事工事成績評定等 (1)

□ 工事成績評定 [要領第6条第1項]

○ 工事成績評定での加点

・実施内容が基準を達成した場合、1次評定「5. 創意工夫」の「その他」において、1点加点 (加点は得点割合0.4を乗じた点数となる)

別紙-1①		審査項目別運用表	
審査項目	種別	工夫事項	
5. 創意工夫	1. 創意工夫	<p>【施工】</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備備付後の試運転調整に関する工夫。 □ コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 □ 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 □ 部材並びに機材等の運搬及び吊り方などの施工方法に関する工夫。 □ 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 □ 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の運転防犯、配管のつなぎ等に関する工夫。 □ 照明などの視界の確保に関する工夫。 □ 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 □ 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 □ 支保工、型枠工、足場工、仮設橋、覆土工、山留め等の仮設工に関する工夫。 □ 盛土の締固度、枕の施工高さ等の管理に関する工夫。 □ 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 □ 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 □ 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 □ ICT (情報通信技術) を活用した情報化施工を取り入れた工事。 ※本項目は2点の加点とする。 □ 特殊な工法や材料を用いた工事。 □ 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事。 <p>【安全衛生】</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している。 ※本項目は2点の加点とする。 □ 安全を確保するための仮設物等に関する工夫。(落下物、墮落・転倒、挟まれ、巻かれ、立入禁止線、手摺り、足場等) □ 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等に関する工夫。 □ 現場事務所、労働者宿舍等の空間及び設備等に関する工夫。 □ 有害ガス並びに可燃ガスの処理及び防犯防止並びに作業中の換気等に関する工夫。 □ 一般車両進入時の被害軽減方策又は一般交通の安全確保に関する工夫。 □ 厳しい作業環境の改善に関する工夫。 □ 環境保全に関する工夫。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> その他 CCUS活用モデル工事基準達成 理由: _____ <input type="checkbox"/> その他 理由: _____ <p>【新技術活用】</p> <p>【新技術活用】においては、以下の5項目により、複数の技術の評価を可能とするが、最大3点の加点とする。以下の項目の評価にあたっては、活用効果調査書の提出が不要な場合を除き、発注者及び受注者の双方による全ての活用効果調査表を確認した上で評価する。ただし、加点対象は受注者側から新技術活用を提案した場合のみとし、発注者が指定し活用した場合は加点措置を行わないものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ (該当技術数:) NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。 ※本項目は3点の加点とする。 □ (該当技術数:) NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。 ※本項目は2点の加点とする。 □ (該当技術数:) NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が従来技術と同程度である。 ※本項目は1点の加点とする。 □ (該当技術数:) NETIS登録技術のうち事後評価実施済み技術(「有用とされる技術」を除く)を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。 ※本項目は2点の加点とする。 □ (該当技術数:) NETIS登録技術のうち事後評価実施済み技術(「有用とされる技術」を除く)を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。 ※本項目は1点の加点とする。 <p>※ここで、「有用とされる技術」とは、推奨技術、準推奨技術、評価促進技術、活用促進技術、設計比較対象技術、少業種優良技術をいう。「有用とされる技術」かどうかは、NETIS ホームページ (http://www.netis.nit.go.jp/NetisRev/Newindex.asp) で確認することが可能です。</p> <p>※複数の技術の評価にあたっては、活用した技術数に応じた複数の評価項目を選択することを可能とするが、最大3点の加点とする。複数の技術が同一の評価項目に該当した場合、該当技術数に対し各項目の加点数を掛け合わせたものを評価の点数とするが、この場合も最大3点の加点とする。</p> <p>【品質】</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 土工、設備、電気等の品質向上に関する工夫。 □ コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。 □ 鉄筋、引継ケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。 □ 配筋、溶接作業等に関する工夫。 	
	<p>【創意工夫の詳細評価】 工夫の内容及び具体的内容を記載</p> <p>記述評価 (レマータを付した評価内容を詳細記述)</p> <p>評点: _____ 点</p>		



※1. 納に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
 ※2. 詳細は各項目において1つポイントが付けられ1、2、3点で評価し、最大3点の加点評価とする。
 ※3. 該当する点数を積み重ねて評価する。1項目1点を超過する。内容によっては以上の点数を減らすことも可能。
 ※4. 上記の審査項目の他に詳細に於ける企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。

建設キャリアアップシステム (CCUS) 活用モデル 工事工事成績評定等 (2)

□ 基準未達成の場合 [要領第6条第2項]

○ 未達成の項目、要因、改善策の報告

- ・実施内容基準が未達成の場合、受注者は報告書(様式1)を発注者に提出

建設キャリアアップシステム活用工事報告書	
工事番号 工事名	
工期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
元請会社名	
未達成の項目 (要領第6条)	①技能者情報登録 ②就業履歴情報登録
未達成の要因	
改善策	
※基準未達成の項目がある場合は、本様式を発注機関担当者に提出すること。	
記入者所属・氏名	
連絡先(電話)	
メールアドレス	

※ 成績評定の減点は行わない

※ 工事打ち合わせ簿により監督員に提出する

報告書(様式1):

<https://www.pref.yamanashi.jp/gijutsukanri/ccus.html>

●目的：山梨県県土整備部「建設キャリアアップシステム（CCUS）活用モデル工事を受注し、CCUSの運用に自信がない事業者を丁寧にサポートします。

打合せセッティング、説明会実施、申請登録状況確認・フォロー、現場確認・サポート、評価実施方法アドバイス、結果確認・展開

ご相談・お問い合わせはこちらまで
ccus01@kensetsu-kikin.or.jp

モデル工事見学会の開催

発注者

受注者
(元請)

受注者
(下請)

技能者

現場運用

事前打合せ
(Web)

- * 運用状況把握
- * 運用上の課題抽出・アドバイス
- * 事業者・技能者申請登録状況ヒアリング/サポート方法協議
- * カードリーダーの選定～設置方法アドバイス

概要・運用方法
説明会 1

- * CCUS概要説明
- * 現場運用のポイント
- * 実機を使った操作説明
- * 申請登録状況フォロー
- * カードリーダーの選定・設置状況フォロー

概要・運用方法
説明会 2

- * CCUS概要説明
- * 現場運用のポイント
- * モデル工事での運用状況
- * 工事成績評価に関する情報共有

現場サポート・
情報交換会

- * 現場運用状況の確認
- * 課題の抽出・フォロー
- * 工事成績評価に係るデータの抽出・確認方法協議
- * 評価実施要領の具体化協議

工事成績
評価実施

現場登録、施工体制登録、施工体制技能者登録、カードリーダー設置、就業履歴蓄積、帳票出力、評価受審、結果総括・展開